

## HPCI 準備段階コンソーシアム代表幹事コメント

この度「京」コンピュータが計算性能 10 ペタ FLOPS を達成されたことにつきまして、国内の計算科学関係コミュニティを代表してお喜び申し上げます。

「京」コンピュータは、国内はもとより世界的に見ても当代随一の規模を誇る計算資源であり、多くの計算科学研究者から利用への大きな期待が寄せられています。

その意味で今回その目標が達成されたことは、シミュレーションを通じて新しい世界を切り拓く可能性が現実のものとなり、私ども HPCI 準備段階コンソーシアムが目指す HPCI の構築と運用に向けて大きく前進したことを意味します。

「京」コンピュータは完成に向けた最終段階にあると聞いておりますが、開発主体であります理化学研究所におかれましては、引き続き平成 24 年 11 月の共用開始に向けて着実に整備が進められることを期待したいと思います。

計算科学関係コミュニティとしても、「京」コンピュータの利用により一刻も早い、かつ最高の成果の創出につながるよう、全力で取り組んでいくことが重要です。

HPCI 準備段階コンソーシアム代表幹事としまして、このコンソーシアムの参画機関とともに、HPCI を通じた計算科学の成果を大きなものとする枠組み構築を今後とも積極的に進めていきます。

平成 23 年 11 月 2 日

藤井孝藏

HPCI 準備段階コンソーシアム代表幹事  
JAXA 宇宙科学研究所教授・副所長